

No.	48	-	1	事務事業名	公共物管理事業	細事務事業名	公共物管理事業	公的関与	1	シート作成日	平成31年6月24日						
課名	土木課		グループ	用地	担当課長名		伊藤仁史	シート作成者名	浅野克教								
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input checked="" type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	政策目標	1 定住と交流、活力を生むやとみ				実施計画		事業の開始・終了									
	施策項目	土地の有効利用				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
	主要施策	土地利用に関する総合調整				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法							
個別計画																	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
	道路用地				道路用地の境界を確定し、区域を明確にします。また、道路用地内の占用物の設置に対し審査し、適正な管理を行います。												
事業の内容	申請に基づき、道路と民地との境界立会いを行い、境界を明確にし用地管理をします。また、道路区域内に設置される占用物に対し、道路法に基づき審査し道路の適正な管理を行います。																
成果指標	①	指標名	申請件数に対する処理件数の状況						②	指標名							
		指標設定の考え方	境界立会い件数と処理件数及び占用許可申請に対する許可件数				単位	%		指標設定の考え方					単位		
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度		目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度			
		実績	100	実績	100	目標	※	目標		100	実績		実績		目標	※	目標
		目標	100	目標	※	目標	※	目標		100	目標		目標	※	目標		
DO	予算費目	会計	款				項				目						
	直接事業費			平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額					
		国・県支出金		千円				千円				千円					
		地方債		千円				千円				千円					
		その他特定財源		千円				千円				千円					
		一般財源		千円				千円				千円					
	計(A)		0 千円				0 千円				0 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.533 人				1.061 人				人					
				3,678 千円				7,321 千円				0 千円					
		臨時職員工数・経費		0.000 人		0 千円		0.050 人		80 千円		人		0 千円			
全体事業費(A+B)		3,678 千円				7,401 千円				0 千円							

PLAN

DO

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	公共用物を適正に管理するのに必要です。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	道路と民有地の境界立会いを行い、境界確定をすることにより用地を適正に管理できます。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			道路区域内の占用申請の審査を行い、占有者に対し適正に指導します。また、境界立会い申請に基づき、事務処理を進めます。		<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している					<input type="radio"/>	十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	道路の適正管理を進めます。		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ			<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ			<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 1	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 1	総合評価 B				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 4 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	公共用物を適正に管理するための台帳作成が必要です。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	予算を確保し、計画的に整備を進めます。					公有財産及び普通財産の一元管理できる体制整備が必要です。								
備考															